聖学院中学校•高等学校(男子校)

≪英語科 特任教諭 募集要項≫

- 1. 募集人数 1~2名
- 2. 採用期日 2025年4月1日
- 3. 応募条件 ①キリスト教信者、求道者又はキリスト教教育に理解のある方
 - ②中学校及び高等学校の英語科教員免許状の取得又は取得見込みの方
 - ③英語4技能の育成を積極的に推進したい方
 - ④アクティブラーニング型の授業を積極的に推進したい方
 - ※特任教諭は勤務の実績を勘案し、1年後に専任教諭への身分切り替えの可能性あり。
- 4. 応募書類
- ①履歴書(書式自由、写真添付(3か月以内に撮影したもの)、メールアドレスは必須、年号は西暦 でご記載ください)
 - ②卒業証明書(又は卒業見込証明書)
 - ③成績証明書
 - ④教員免許状(又は取得見込証明書)写し
 - ※免許状更新手続き者は修了証明書も同封してください。
 - ※選考結果はメールでお送りしますので、①「履歴書」に必ずメールアドレスをご記載ください。
 - ※②・③は大学院修了(又は見込み)の方は学部関係書類も合わせてご提出ください。
 - ※応募封筒の表面に「英語科特任教諭応募書類在中」と明記してください。応募書類は返却しませ んのでご了承ください。なお、出願書類に記載されている個人情報は選考のためにのみに使用し、 それ以外の用途には一切使用しません。
- 238,358円 (学部新卒 2024 年度実績、経験による前歴換算あり) 5. 給 与 本俸 年1回(夏・冬分を一括支給) 研究日制度あり 賞与
- 2024年6月26日(水)郵送必着、窓口持参の場合、午後4時〔厳守〕 6. 応募締切
 - ※応募書類をご提出(ご郵送)いただきましたら、第一次選考当日(6月29日(土))、直接本校に お越しください。選考日前に改めてのご案内の連絡は致しません(書類選考はありません)。
- 聖学院中学校高等学校 7. 選考場所

(送付先) 〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

交通: JR山手線駒込駅東口徒歩5分 東京小p南北線「駒込駅」4番出口徒歩7分

電話:03(3917)1121

第一次選考 2024年6月29日(土)17:00~19:00 8. 選考目程

17:00~18:00 「筆記試験(専門)」(60分)

18:00~19:00 「模擬授業および面接」(お一人およそ20~30分)

<模擬授業>

テーマ:添付の教材の初回授業(対象学年:高校1年生)

- ※筆記試験終了後、すぐに採点し、次の模擬授業・面接にお進みいただく方を選抜します。
- ※模擬授業および面接は、18:00~19:00で時間を指定し、順番に選考を行います。
- ※模擬授業は7分間、電子黒板を使用できます。必要に応じて、ご自分のパソコンをお持ちくだ。
- ※選考結果は、7月1日(月)までにメールにてお知らせします。
- 9. その他 ①上履き及び下履きを入れる袋をご持参ください
 - ②6月29日(土)の選考に合格された方は、7月11日(木)までに志望理由書(A4サイズ、書式自由) を提出いただきます。
 - ③7月22日(月)に法人人事委員会の面接(13:00~15:00の間で時間を指定します。日時の変更は できません)があります。詳細については合格された方に追ってご連絡します。
 - ④選考を通過された方は、健康診断書〔身長、体重、視力、聴力(オージオメーター)、胸部X腺、血圧〕 (6ヶ月以内のもの)」が必要となります。詳細は7月22日(月)の法人人事委員会の面接後に、法 人本部人事課よりご連絡します。
 - ⑤ご不明な点があれば、総務統括部長/日野田(m-hinoda@seig-boys.jp)及び英語科主任/伊藤(ditoh@seig-boys.jp)まで、メールにてお問い合わせください。メールの件名は、【英語科採用選考につ いて+お名前】としてください。メールをお送りいただいて3日以内に返信がない場合には、お手数 ですが、本校代表(03-3917-1121)までお電話ください。
 - ⑥ご応募いただくにあたり、事前に校内の見学や学校説明をすることも可能です。ご希望される方は、 総務統括部長・日野田(m-hinoda@seig-boys.jp)宛にメールをお送りください。

Reading

[1] Sagrada Familia, one of Spain's most iconic churches, remains unfinished. The ninth tower, the Tower of the Virgin Mary, was completed in December 2021, and the star on top was illuminated. The original plans included eighteen towers, leaving nine still to be constructed.

[2] The construction of the Sagrada Familia began in 1882. Initially, people believed it would take 300 years to complete. Why such a long time? It was due to (1) a series of unfortunate events. It is said that Antoni Gaudi, the designer of the Sagrada Familia, did not want to use written blueprints. (a), he kept the church's plans in his head. However, when he died in an accident, his apprentices had to draw up blueprints based on what Gaudi probably had in mind. (b), many of these blueprints were destroyed in a fire during the Spanish Civil War. After that, the apprentices had no choice but to continue the construction using the few documents that had survived the fire. To make matters worse, there was also a shortage of funds.

Read the passage and answer the questions.

- 1. (a) ~ (b) に入れるのに最も適切な語句をア~ウから 1 つずつ選んで、記号で答えなさい。
- ア. In other words イ. Instead ウ. Unfortunately
- 2 下線部(1)「一連の不幸な出来事」の具体例をア~オから3つ選び、記号で答えなさい。
- 7. The church under construction was destroyed during the war.
- **✓**. There wasn't enough money to continue the construction of the church.
- ウ. Gaudi, who kept the church blueprints in his head, died in an accident.
- **⊥**. Gaudi had to find a person to draw up blueprints.
- オ. The church blueprints were burned in the war.